

地球ハーモニー仙台 2003 / 7 / 12 NEWS.5

地球ハーモニー HP <http://www.wahhahha.com/> E-mail<info@wahhahha.com>



あつとほーむコンサート

—2003 . 6 . 21 (金)—



河野康弘 in ビエータ



ついにビエータに河野さんがやってきた！可愛いギターを抱えて歌う横顔は、ピアノに向かういつもの表情とはちょっと違う新しい河野さんの発見！

最後には、この日がちょうどお誕生日という客席の和田ファミリーのお父さん・悦昌さんに、河野さんから『ハッピーバースディトゥユー』と突然の歌のプレゼントも飛び出し、その頃には店内も最高潮に！

コンサート終了後もいつまでも店内にあったかい余韻が残りその夜ビエータにはいつまでも明るい笑い声が響いていました



☆ ☆

思わぬプレゼントに微笑む和田ファミリー

『FM いずみ』にも出演！

ビエータコンサート当日、河野さんはスケジュールの合間をぬってラジオ放送にも出演。いよいよ二ヶ月後に近づいた『地球ハーモニー2003 in 仙台』のイズミティ 21 コンサートへの意気込みやコンサートの内容などを、優しく語った。

今年で5回目を迎えるこのコンサートだが「来る度に温かい気持ちになって帰ることができる」とリピーターにも好評。また『ゆかいな仲間たち』とのプロフェッショナルな演奏には、音楽のジャンルを越えて毎回誰もが魅了されている。

今回は観客も楽器を持ち寄り一緒に演奏できるコーナーもあり、ますます目が離せなくなりそうだ！



FM いずみに出演する河野さん

あなたもいらしましょ
地球ハーモニー
奏でたまえんか？

クラシック、ロック、ジャズ...音楽にジャンルは数々ありますが、私たちはジャンルがあるから音楽を聴くのでしょうか？いえ、決してそうではないはず。音楽は小さな赤ちゃんの時に母さんが歌ってくれた子守唄でも本当は生まれてくるもっと前から、お母さんのお腹の中で聴いたメロディーが始まりかも知れません。止められても禁止されても、嬉しいにつけ悲しいにつけ、体の中から自然に湧き上がってくるものそれが音楽です。

豊かなこの国の中に、捨てられたり眠ったりしている楽器の数は一体どのくらいになるのでしょうか。楽器への愛情は音楽への愛情であり、また自然への愛情とも言えます。そしてこの愛情が地球上にいっぱい溢れば、きっとこの世から争いごとなくなることでしょ。そんな日が来ることを願って、8月29日は、みんなでいっしょに地球ハーモニーを奏でましょ！

8月29日の午前には仙台市向陽台中学校でもPTAの主催で河野さんのピアノソロコンサートが行われます。日本一忙しいミュージシャンはまだまだ健在！頑張る河野さんをみんなで応援しましょ！！